

経営理念

堅実で健全な経営

当行は堅実で健全な経営のもと、お客様のニーズに合った商品やサービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。

当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様、株主、従業員の幸福を追求します。



中期経営計画

静岡中央銀行は、**お客様中心主義(CC)**の実践により、

“お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行”を目指します。

当行は、これまで構築してきた基盤をさらに発展させ、従来にも増してお客様中心主義に徹し、お客様のベストパートナーとしてお応えするため、**第8次中期経営計画「TRY～改革と前進～」**を策定し、役職員一体となり取り組んでおります。

目標とする経営指標

収益性・効率性指標

- ・ 基礎的利益 92億円
- ・ コア業務粗利益 102億円
- ・ コア業務純益 33億円
- ・ OHR 60%台

健全性指標

- ・ 自己資本比率 11%台
- ・ 不良債権比率 2%台

経営理念

堅実で健全な経営

●当行は堅実で健全な経営のもと、お客様のニーズに合った商品やサービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。
●当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様、株主、従業員の幸福を追求します。

第8次中期経営計画

TRY～改革と前進～

期間/平成22年4月～平成24年3月(2年間)

目指す銀行像

お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行

基本方針

お客様中心主義の定着とステップアップ

基本戦略

<ol style="list-style-type: none"> ① お客様目線での行動改革 ② 人材の育成と組織力強化 ③ 活力ある営業体制の確立 ④ 安定的収益基盤の構築 	<ol style="list-style-type: none"> ⑤ 経営の効率化 ⑥ 地域密着型金融の推進と金融円滑化対応 ⑦ 法令等遵守・リスク管理態勢の強化
---	--

2年後の目指す指標

収益性・効率性指標 <ul style="list-style-type: none"> ● 基礎的利益 ……92億円 ● コア業務粗利益 ……102億円 ● コア業務純益 ……33億円 ● OHR ……60%台 	健全性指標 <ul style="list-style-type: none"> ● 自己資本比率 ……11%台 ● 不良債権比率 ……2%台
---	--

メルクマール

預貸併進による業容拡大 ～預貸1兆円 達成に向けて～

行動指針 ～改革と前進～

- 従来の延長線上での発想や仕事のやり方を全職員が改め、前進する。
- お客様の真のニーズを把握し、そのニーズに迅速に対応する。
- お客様のニーズに合った商品・サービスを提供する。

静岡中央銀行